

社友会誌第 58 号へのご投稿ありがとうございました

会誌編集委員会

「社友会誌」第 58 号は社友会の皆さまのご投稿により 2018 年 8 月 22 日に発刊することができました。ここにご投稿の状況についてご報告させていただきますと共に、事務局はじめ多くの方々のご支援に改めてお礼申し上げます。

【 ジャンル別投稿状況 】

		第 58 号	第 57 号	第 56 号
ひとり・ひとこと		1,110 名	1,147 名	987 名
随想		15	18	12
文苑	俳句	9	10	12
	短歌	4	5	6
	川柳・詩	2	4	4
写真（ご投稿者数）		13	11	11
社友会誌頁数（広告を除く）		215 頁	231 頁	219 頁

社友会分会懇親会への出欠回答を兼ねた「ひとり・ひとこと」は、第 57 号に引き続き 1,000 名を超える 1,110 名の方々からのご投稿をいただきました。また、日々の生活、ご意見や抱負、旅行記、小説等、原稿用紙 4 枚程度にご自由にお書きいただく「随想」には 15 編のご投稿がありましたが、第 57 号に寄せられた 18 編には及びませんでした。

俳句・短歌・川柳・詩などの「文苑」には 15 名の方々からご投稿いただきました。このジャンルの投稿数は年々減少しており、今後の動向が心配です。一方、写真は投稿数が増えつつあると共に内容も多彩になってきており、写真愛好層の広がりを感じさせます。

社友会の皆さまには、引き続き社友会誌への奮ってのご投稿とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

■ 社友会誌「第 58 号」は以下のメンバーで編集させていただきました。

(委員長)菅原 團三郎	島田 時子	渡部 正子
地主 裕子	小澤 葉子	山内 泰雄
遠藤 健夫	芦口 一彦	渡辺 剛庸
堀 義雄	津吹 茂	小池 寿美代

社友会誌は皆さまからのご投稿をお待ちしています

会誌編集委員会

「社友会誌」(第59号)の原稿応募要領を下記のとおりご案内いたします。本年も多数の皆さまからのご投稿をお願い申し上げます。

記

I. 「ひとり・ひとこと」 / 締切日：5月10日(金)

1. お送りした社友会分会懇親会(5月25日開催)の「出欠回答ハガキ」の投稿枠内にご記入のうえ、期日までに届くようにご投函ください。(切手不要)
2. 「ひとり・ひとこと」は、近況や抱負等、何でもご自由にお書きください。なお、記載の量や内容によっては「随想」欄に掲載させていただくこともありますので、ご承知おきください。
3. 記載内容に関連して、写真・挿絵・簡単な資料の掲載を希望される場合は、記入したハガキ・資料などを封筒に入れ、下記一般原稿送付先にご送付ください。同封物にはお名前をご記入願います。

II. 一般原稿 / 締切日：5月17日(金)

「随想」「文苑」「写真」それぞれにご投稿いただけます。ただし、原稿・作品はお返しできま

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none">1. 「随想」：(400字詰め原稿用紙4枚程度)2. 「文苑」：短歌(8首以内) 俳句、川柳(10句以内) 詩、漢詩、その他3. 「写真」(グラビア頁掲載用)原則1作品。 |
|---|

せん。ご承知おきください。

【ご投稿に際してのお願い】

1. 「随想」「文苑」に関して

- ① ご投稿にはすべて400字詰め原稿用紙を使用し、必ず縦書きでご記入ください。ワード・ワープロ使用の場合も原稿用紙に準じて必ず縦書きでお願いします。
- ② 原稿には、冒頭に「題名(タイトル)」と氏名、末尾にお住いの都道府県名、誕生日(明、大、昭〇〇年生)を記入してください。

2. 「グラビア頁掲載写真」に関して

- ① 写真は印刷仕上りの関係で、専門の業者により画像化されたものをご提出ください。
- ② 写真の裏には「題名」と氏名、お住いの都道府県名、誕生日(明、大、昭〇〇年生)を記入してください。

編集の関係上、応募された原稿については趣旨・内容を損なわない範囲で、一部手を入れさせていただくことがあります。また、グラビア頁数の制約上、作品数を選択させていただくことがあります。予めご了承ください。

【一般原稿送付先】 〒160-0023 東京都新宿区西新宿1-8-3 小田急明治安田生命ビル8F 友和会・社友会分会気付「会誌編集委員会」
